お客様へ

⚠ 警 告

点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
必ず実施

可燃物を近づけない
器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。また、ドアの開閉範囲内や家具などの可燃物の近くに取り付けないでください。近すぎると被射物の変形、変色、火災の原因になります。
禁止

分解・改造しない
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
禁止

⚠ 注 意

器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない
器具が過熱し、火災、感電、落下の原因になります。
禁止

光を直視しない
点灯時直視しないでください。目を痛める可能性があります。
禁止

使用中・使用直後に触らない
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
禁止

使用上のご注意

●照明器具の寿命は使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で 8～10 年が目安です。数年に 1 回は専門家（工事店・電器店）による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると火災・故障の原因になります。
●器具の近くでリモコン（コントローラ）を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
●器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

ご使用に関するお知らせ

●LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
●表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
●照射面や照射距離が近い場合、光ムラが発生する場合があります。
●LEDユニットは交換できません。

お手入れ方法

●器具を清掃する際は、乾いた柔らかい布で拭きとるか、水で浸した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、お買上げ日を特定できるものをご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

保証規定

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料修理致します。お買い上げの販売店にご依頼ください。
2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品とお買上げ日を特定できるものをご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3.保証内容は無料修理（製品に限る）のみとさせて頂きます。その他の保証は致しかねます。
4.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
②お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
④納品後の移動、輸送又は什器備品等との接触による故障及び損傷
⑤お買上げ日を特定できるものの提示がない場合
5.本書は日本国内においてのみ有効となります。
6.本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00
0120-311-564

MADE IN CHINA

281112-YAN

共通取扱説明書

保存用

ECOHiLUX エコハイルクス

LEDユニバーサルダウンライトφ175

この取扱説明書には取付け方やお手入れの仕方など、ご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

⚠ 安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

ご使用になる前に、この**「安全上のご注意」**をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、**「警告」「注意」**の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

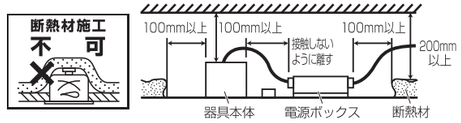
⚠ 注意
誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味
！しなければならない「強制」内容です。 ⃠してはいけない「禁止」内容です。

施工者様へ

⚠ 警 告

断熱材施工不可
断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しないでください。火災の原因になります。設置の際は、器具と断熱材、防音材、造営材等と、図のような空間を設けて施工してください。
禁止



可燃物を近づけない
器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。また、ドアの開閉範囲内や家具などの可燃物の近くに取り付けないでください。近すぎると被射物の変形、変色、火災の原因になります。
禁止

分解・改造しない
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
禁止

点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。
必ず実施

ロックウール等のやわらかい天井に取り付けない
天井材破損、器具落下の原因になります。
禁止

⚠ 注 意

2台以上設置する際は間隔をあける
電源を2台以上並べて設置する場合には、相互の熱影響を防止するため、電源の幅以上の間隔をあけて通風に注意してください。電源を箱の中に収納する場合は、容量を十分大きくとり、かつ換気をして電源が過熱しないように注意してください。（狭く周囲に空気が滞留し、熱がこもりやすい場所では、強制換気などを実施してください。）
必ず実施

器具運搬の際は本体と電源を持つ
電源や本体の一方のみを持ったり、コードをもって器具を運搬しないでください。接続部での断線・絶縁不良・接触不良による発熱などの事故の原因になります。
必ず実施

接地（アース）工事を確実に行う
電源には接地工事が必要です。入力電圧が150V以上300V以下のものはD種（第3種）接地工事を「電気設備技術基準」に準じて施工してください。接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。
必ず実施

下向き以外で使用しない
器具は下向き以外で使用しないでください。また、傾斜天井、壁などには取り付けできません。発熱により寿命が短くなる原因になります。
禁止

定格電圧（100～242V）±6%内の電源電圧で使用する
器具に表示された電源電圧（定格電圧±6%以内）以外の電圧で使用しないでください。間違って使用すると、LEDチップの短寿命、火災の原因になります。定格電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。
必ず実施

振動・衝撃をあたえない
振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。落下や器具破損の原因になります。
禁止

適正温度・屋内で使用する
この器具は屋内専用で、5～40℃・湿度10～85%の範囲で使用するように設計しております。高温で使用すると火災の原因になります。屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所での使用は、湿気の進入による絶縁不良、感電の原因になります。
必ず実施

直射日光・振動・腐食ガスの発生する場所に取付けない
直射日光の当たる場所、酸などの腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具の腐食や落下の原因になります。
禁止

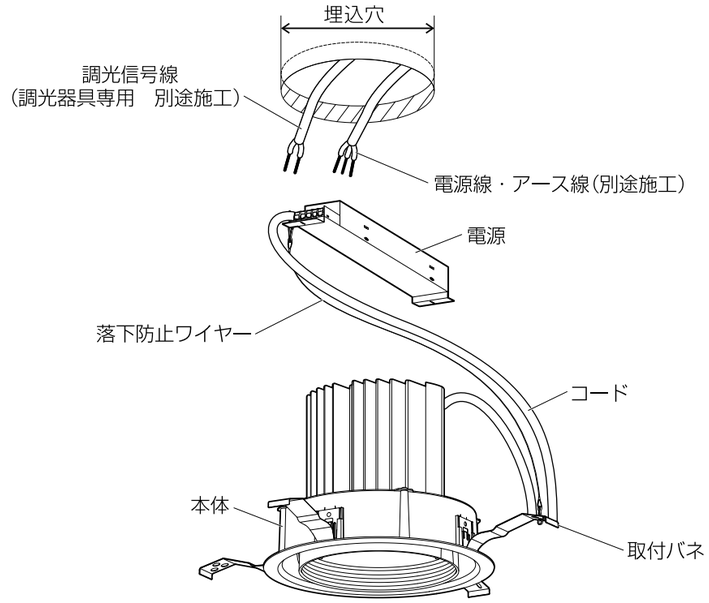
粉塵・ガスの発生する場所に取付けない
粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発火・発煙・発熱の原因になります。
禁止

結線を確実に行う
電源の二次側はDC出力です。結線は電源銘板に表示してある通りにおこなってください。間違った結線は、電源の焼損、ランプの破損などの原因になります。
必ず実施

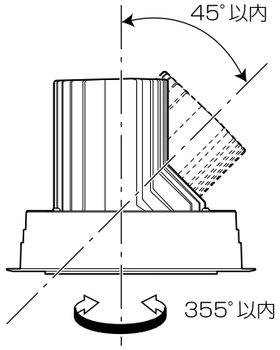
使用中・使用直後に触らない
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
禁止

各部の名称と取付方法

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店またはアイリスコールまでご連絡ください。）



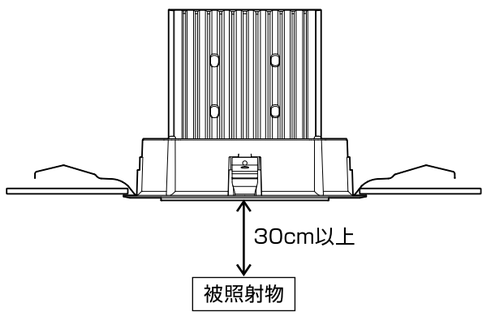
可動範囲



⚠警 告　指定範囲以上可動させないでください。
破損・落下・感電の原因になります。

照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。
被照射物との距離は30cm以上離してください。



■仕　様

配光角度・品番			色温度	定格電圧	消費電力	入力電流	LEDチップ数	重量（電源込み）	周波数	ランプ寿命
60°	30°	15°								
IRLDUV40N-60D1W	IRLDUV40N-30D1W	IRLDUV40N-15D1W	5000K	100V 200V 242V	62W 62W 62W	620mA 320mA 270mA	32	2.3kg	50/60Hz共用	約40,000時間
IRLDUV40W-60D1W	IRLDUV40W-30D1W	IRLDUV40W-15D1W	4000K							
IRLDUV40WW-60D1W	IRLDUV40WW-30D1W	IRLDUV40WW-15D1W	3500K							
IRLDUV40L30-60D1W	IRLDUV40L30-30D1W	IRLDUV40L30-15D1W	3000K							
IRLDUV30N-60D1W	IRLDUV30N-30D1W	IRLDUV30N-15D1W	5000K	100V 200V 242V	44W 44W 44W	440mA 230mA 190mA	24			
IRLDUV30W-60D1W	IRLDUV30W-30D1W	IRLDUV30W-15D1W	4000K							
IRLDUV30WW-60D1W	IRLDUV30WW-30D1W	IRLDUV30WW-15D1W	3500K							
IRLDUV30L30-60D1W	IRLDUV30L30-30D1W	IRLDUV30L30-15D1W	3000K							

●PWM調光方式

取付け方

⚠注 意　必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保してください。
傾斜天井、壁面、ロックウール等のやわらかい天井には取付けないでください。

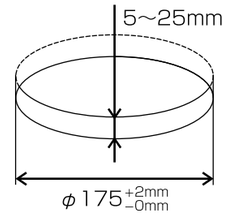
2 安全確保のため、電源ブレーカー及び電源スイッチを遮断する

⚠警 告　電源を切らないで作業した場合、感電の原因になります。

3 天井に埋込穴をあける

⚠注 意　取付部の強度が不足していたり、埋込穴寸法が指定より大きい場合、器具落下や光漏れの原因になるので、ダウンライトカッターの使用をおすすめします。

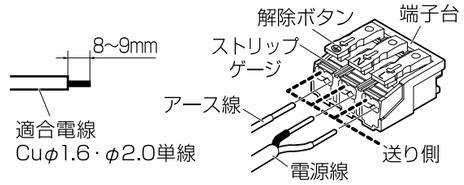
埋込穴寸法	天井材厚
$\phi 175^{+2mm}_{-0mm}$	5～25mm



4 電源線を接続する

ソケットのストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込みます。
このとき電源線は器具から離して施工します。また、送り配線は照明器具専用とします。（送り容量15A以下）
はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜きます。

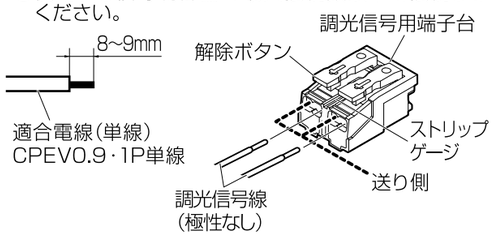
⚠警 告　**電源の接続（D種接地工事）を確実に行なってください。**
接続が不完全な場合や、電源線が器具に接触した場合、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。



5 調光信号線を接続する

この器具は、PWM制御方式の信号制御器（別売）を用いて調光する事ができます。
信号制御器を使用する場合は、調光信号線を電源ユニットの調光信号用端子台に接続してください。

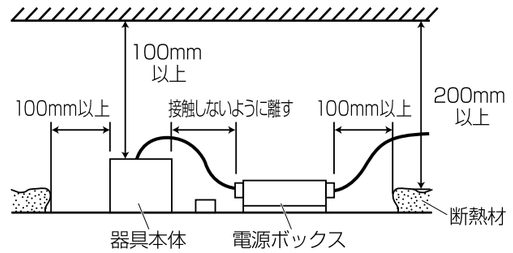
●解除ボタンを押したまま、調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。解除ボタンを元の位置に戻し、調光信号線が抜けないことを確認してください。
●信号線の接続は、信号制御器の取扱説明書に従い、確実に行ってください。
●使用する信号制御器の最大接続数以下で接続してください。



6 電源ボックスを設置する

電源ボックスを埋込穴より挿入し、横倒しなどにならないように確実に設置してください。

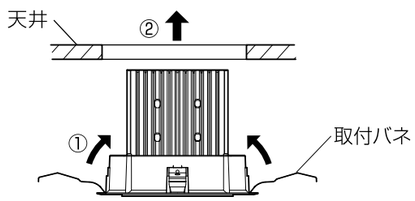
●音響線・アンテナ線・アース線（本器具のアース線は除く）等から1m以上離してください。
●2台以上並べて設置する場合は、ケースの幅以上に離して通風に注意してください。
●器具本体より100mm以上離して設置してください。



7 本体を取付ける

取付バネを矢印方向に押さえて器具を天井穴へ入れ、水平に押し上げます。

⚠警 告　電源ボックスが器具に接触しないように設置してください。火災の原因になります。



8 灯体を調整し、照射位置を合わせる

⚠警 告　点灯中は灯体が高温になりますので十分にご注意ください。やけどの原因になります。人が光を直視しやすい照射方向に取付けないでください。長時間直視すると目を痛める原因になります。

9 点灯の確認を行なう

⚠警 告　器具本体と電源ボックスが確実に設置されていることを確認してください。取付けが不十分な場合、落下などの原因になります。